

① 尼崎郷土史研究会

第62回総会記念講演会

1. とき : 令和5年4月27日(木) 午後2時15分～3時45分 (総会終了後開始予定)
2. ところ : 尼崎市立中央北生涯学習プラザ 3階 小ホール
尼崎市東難波町2丁目14-1 TEL: 06-6482-1750
五合橋線沿 停留所: 阪神バス 県立尼崎総合医療センター前
3. テーマ : 「尼崎市の木棺墓—神楽田遺跡発掘調査の結果を中心に」
4. 講演内容 : 東園田町4丁目に所在する神楽田遺跡は、これまで調査例が無く、遺跡については何も分かっていませんでした。令和2年度に初めて発掘調査が実施され、弥生時代から中世までの住居・溝・土坑・墓などが見つかりました。特に鎌倉時代の漆製品を含む副葬品が納められた木棺墓、弥生時代の方形周溝墓等にもなう木棺墓12基は注目すべき成果でした。今回はこの調査で出土した木棺墓とその作り方を中心に、尼崎市内の他の遺跡で見つかった木棺墓とその作り方について話します。
5. 講師 : 尼崎市立歴史博物館 学芸員 井上 亮

講師プロフィール:

京都府生まれ、龍谷大学文学部史学科国史学専攻卒業。

在学中は、京都府の埋蔵文化財調査研究センター・亀岡市・大阪府の八尾市・兵庫県の高砂市等で発掘調査現場の補助員として経験を積む。卒業後も、京都府の埋蔵文化財調査研究センター・亀岡市で発掘調査現場の補助員として過ごす。亀岡市では発掘調査だけでなく、国の伝統的建造物群保存地区・文化的景観・世界遺産を目指す等の各種文化財行政の調査補助等にも係る。その後、亀岡市の嘱託の専門調査員として、埋蔵文化財行政を任されていた。その後、高槻市の任期付き職員を経て、平成28年8月から尼崎市教育委員会の職員として文化財行政を担っている。

論文: 「亀岡市余部遺跡の集落変遷」 『泉森皎先生喜寿記念論集』(2018)・「観音芝廃寺再考」

『龍谷大学考古学論集』3(2020)。報告書: 『亀岡市文化財調査報告書』第80・83・85・88集他編著。

6. 申込先 : 尼崎市立歴史博物館 (文化財担当)
電話 06-6489-9801
ファクス 06-6489-9800
受付開始 4月5日(水)より
7. 定員 60名
8. 費用 : 会員無料、 会員外 300円(資料代)

主催 尼崎郷土史研究会